

2018年1月から2023年12月までに

膵癌と診断された方へ

研究：「切除可能膵癌症例における主膵管拡張の臨床的意義に関する研究」  
の実施について

#### 1. 研究の対象

2018年1月から2023年12月までに膵癌と診断された方。

#### 2. 研究目的・方法

膵癌は診断時に進行癌で見つかることが多く、その場合、唯一の根治治療である手術の適応とはなりません。早期発見、早期治療が必要ですが、特に早期診断は困難とされています。早期例では症状を認めないことが多く、腫瘍の指摘も困難です。腫瘍が小さい場合、腫瘍の指摘よりも主膵管の変化で発見されることが多くみられます。

この研究では、膵癌患者さんの主膵管拡張の有無による画像的、臨床的特徴を明らかにし、膵癌診療の課題を探索し、早期発見や予後の改善につなげることを目的としています。診療録及び治療データベースより診療情報を収集して、膵癌患者さんの画像的、臨床的特徴について後ろ向きに解析します。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、性別、理学所見、血液検査結果、腫瘍マーカー、内視鏡所見、病理学的所見、放射線学的所見、病歴、家族歴、治療内容、抗がん剤治療の治療歴、治療開始日、有害事象、予後、最終生存確認日など。本研究で新たに試料を採取する予定はありません。情報の利用開始予定日は2024年5月23日です。

#### 4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2025.12.31まで、当院における予定症例数は約120例です。

#### 5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会及び学術雑誌で発表します。

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任を持って適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

研究組織

共同研究機関：愛媛大学大学院医学系研究科医学専攻 消化器・内分泌・代謝内科学

研究責任者：小泉光仁

#### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等が有りましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 消化器内科

【研究責任者】大野芳敬

【連絡先】〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲160

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 消化器内科 大野芳敬  
TEL：089-999-1111（代表）

FAX：089-999-1128

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡ください。